



2026年3月24日

鈴与商事ニュースリリース

鈴与商事株式会社
経営企画部長 本多 弘人

日の出地域エネルギー供給プロジェクト開所式の開催について ～清水港 日の出地域における地域一体型エネルギー供給の取組み～

鈴与商事株式会社（本社：静岡県静岡市、代表取締役社長：伊藤 正彦、以下「鈴与商事」）は、静岡市清水区日の出地域において推進してきた「日の出地域エネルギー供給プロジェクト（以下、本プロジェクト）」の開所式を、2026年3月24日に開催しました。

本プロジェクトは、清水港日の出地域に立地する物流施設や行政施設等を対象に、太陽光発電や蓄電池等の分散型エネルギー設備を活用し、エリア全体で再生可能エネルギーを有効に活用する地域一体型のエネルギー供給モデルの構築を目指すものです。

■ 日の出地域エネルギー供給プロジェクトについて

本プロジェクトは、静岡県の「清水港港湾脱炭素化推進計画」および静岡市の「脱炭素先行地域」の取組みと連動し、2030年カーボンニュートラル化を実現することで、脱炭素ドミノのモデルとなることを目的としています。

具体的には、エリア内の建物屋根等を活用した太陽光発電設備の導入、蓄電池の設置、エネルギーマネジメントシステム（EMS）による需給管理を組み合わせることで、発電した電力を可能な限りエリア内で消費する仕組みを構築しています。

これにより、再生可能エネルギーの地産地消を進めるとともに、エネルギー利用の効率化を図っています。

また、本プロジェクトの取組みの一つとして、台風等による長期停電時には、エリア内の太陽光発電設備や蓄電池を活用し、地域マイクログリッドとして電力供給を行う仕組みも整備しています。

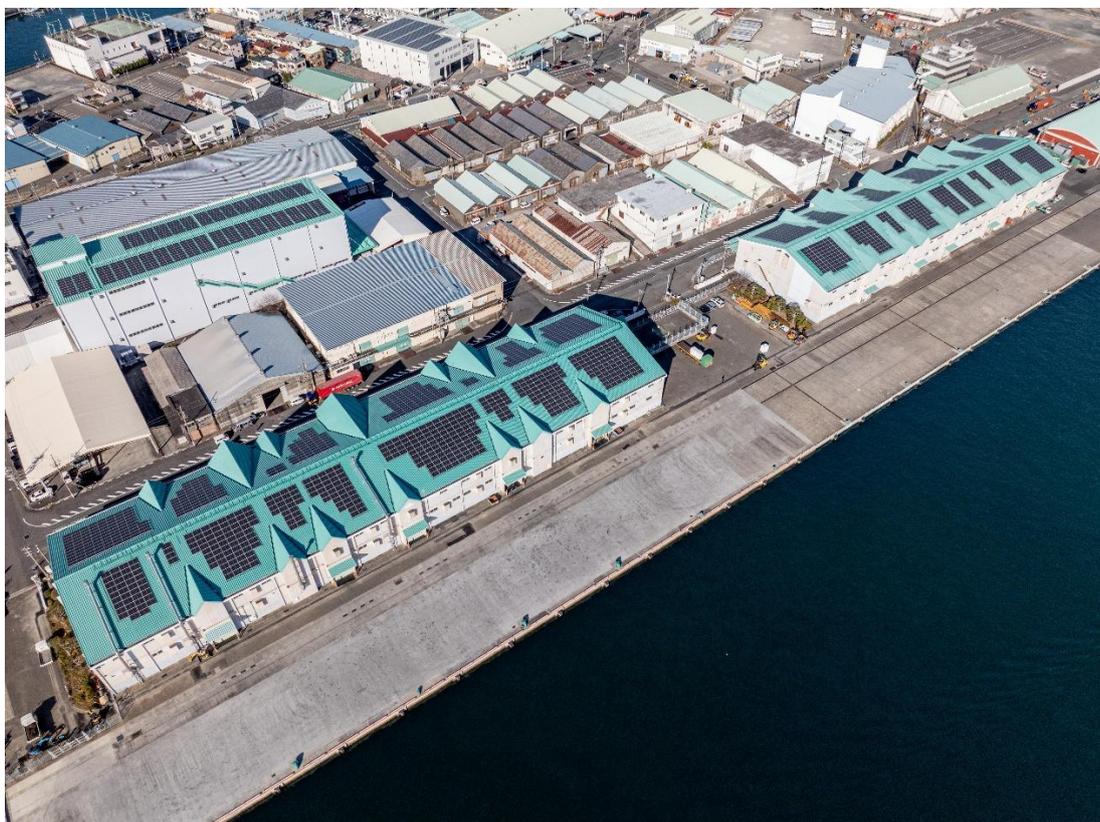
さらに、2030年までにCO2排出量の実質ゼロを目指す中、従来型の太陽光発電設備は、建物の耐荷重等の制約により導入可能な箇所が限定されるという課題があります。一方で、日の出地域には、再生可能エネルギー導入のポテンシャルが依然として残されています。

本プロジェクトでは、こうしたポテンシャルを最大限に活かすため、第2期プロジェクトとして、次世代型太陽電池をはじめとした新たな技術の開発動向を注視し、今後の導入に向けた取組みを進めてまいります。

日の出地域エネルギー供給プロジェクト 全景



太陽光発電設備



系統用蓄電池



■ 開所式について

本プロジェクトの開所にあたり、関係者出席のもと開所式を執り行いました。

当日は、本プロジェクトの概要説明のほか、設備の紹介、火入れ式を行い、本プロジェクトの本格始動を内外に発信しました。

《開所式概要》

- ・日時 : 2026年3月24日
- ・会場 : 鈴与株式会社 本社5階CODO
- ・出席者 : 静岡県、静岡市、関係事業者、鈴与商事関係者 他



(左から・敬称略)

- | | |
|-------------------|-------|
| ・鈴与株式会社 代表取締役会長 | 鈴木 與平 |
| ・静岡県 副知事 | 平木 省 |
| ・静岡市 市長 | 難波 喬司 |
| ・鈴与商事株式会社 代表取締役社長 | 伊藤 正彦 |

《本件に関するお問い合わせ》
鈴与商事株式会社
経営企画部
054-273-7832
s-info@ss.suzuyoshoji.co.jp